

# 緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 89 2022年1月21日 JR東労組

このままでいいのか？私たちの **賃金**  
～会社幹部の22春闘に向けた考えを議論しよう！～

パート6

## Green Bridge

JR東労組 相模原運輸区分会

2022年1月18日

No. 31

発行者 大宮 博昌

## 会社幹部と他企業幹部のコメント

JR東日本 Q. 2022年賃上げ可能？NO

「今の状況ですといわゆるベースアップこれは非常に厳しい。賃上げ全体に対して厳しい環境にあると言わざるを得ない。」「去年はベースアップはできませんでしたし、それから定期昇給も普通の時の半分にしてますんでそういった定期昇給をまずどうするか。そこからの議論だと思っています」

会社幹部

その一方で・・・

航空業界幹部

航空業界 Q. 2022年賃上げ可能？YES

「社員の皆さんには申し訳ないんですけど、月例賃金のカットと、夏も冬もボーナスはゼロというのがまもなく2年近くになっていくんです。」「22年度は、まず業績の黒字化を目指しています。黒字化を目指すと同時に社員の賃金を元に戻す。いま3割ぐらいの年収カットを元に戻していく。」

コンビニ業界 Q. 2022年賃上げ可能？YES

「業績が上がっていく、生産性が上がっていく、そうした中でやはりきちっとした報酬を取ってもらう。これはもう当然の仕組みだと思うんですね。」「これがきれいに回っていくと消費にもつながってきますし、消費につながるということは、また業績にもつながっていく。この好循環をぜひともきちっと回していきたいですね。」

コンビニ業界幹部

百貨店業界幹部

百貨店業界 Q. (経済界全体で) 2022年賃上げ可能？YES

「去年は年初から緊急事態宣言が何度も出されて売り上げも大きく影響を受けてしまったんですけど、逆に緊急事態宣言が解除された10月以降は非常に良い業績の方に結びついていますので、この勢いが続いてくれればと思っています。」

今まで業績が良かった時にきちっとしたベアやボーナスが出ましたか？会社は社員の賃金を元に戻すところか定期昇給をどうするか議論と言っています。皆さんこれで納得できますか？

### 将来のため今こそ集結しよう！

職場で努力する組合員・社員に報いるべきだ！